

インドネシア

パダン洪水防御事業（Ⅰ）



アラウ河の分流点と放水路

[借款概要]

承諾額/実行額	8,063百万円 / 7,630百万円
借款契約調印	1990年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1996年12月

[事業概要]

西スマトラ州の州都パダン市地周辺域において、河川改修事業を実施することにより、洪水を防止し、民生の安定と地域の発展を図るもの。

[評価結果]

パダン市周辺地域を流れるアラウ川、クランジ川、アイルディンギン川及びジラク川は頻繁に洪水を引き起こしていた。本事業は各河川の総合的な治水計画のうち、緊急性の高いアラウ及びジラク川の改修、放水路・排水路の改修を第1期分として実施したものである。

本事業は1996年10月に完成し、放水路の最大流量は、事業実施前の150-350m³/秒から事業実施後は220-450m³/秒へと増加した。

同市では事業実施前の1992、93年に連続して洪水被害を受けたが、事業完成後にはそのような水害は生じていない。住民のインタビュー調査においても、大半の住民が本事業により洪水から守られ、土地利用の向上、雇用の増加、交通アクセスの向上等の効果があったと回答している。

本事業に続いて実施された第2期事業（2001年末完成）とあいまって、地域経済の発展に貢献することが期待される。

なお、本事業の施設は、中央政府からパダン市当局に移管される予定であり、維持管理のための予算措置が今後の課題である。